

# 令和元年度 第5回仙台市立学校事務研究会役員会

日時：令和2年1月17日(金)

会場：青葉体育館会議室(1)

## 1 開 会

## 2 会長挨拶

**1月31日学校多忙化解消懇談会**

**令和2年度研究大会について(協議にて)**

## 3 参与挨拶

## 4 協 議

### (1) 宮事研仙事研合同役員研修について(会長)

☆期 日 令和2年1月10日(金)

☆場 所 戦災復興記念館 第1会議室 13:00~17:00

☆日 程

受 付 14:15~14:30

開会行事 14:30~14:45

研 修 1 14:45~15:45

休 憩 15:45~16:00

研 修 2 16:00~16:40

閉会行事 16:40~16:45

☆内 容

研修1 宮城県教育庁教職員課課長 講話

「今後期待される事務職員の役割について」

講師 宮城県教育庁教職員課 課長 中村 真太郎 氏

研修2 情報交換

宮城県・仙台市の事務職員を取り巻く環境について

研究会運営に係る諸課題について

その他

その他

参加者については、役員を対象とする。(地区理事も含む)

宮事研 10名 仙事研 11名 計21名

開催の経緯や目的など、次の代に引き継ぐためにも今後整理を進める。

**令和2年度は令和3年1月8日実施予定。**

**主管は宮事研。**

**特に運営上の問題点はなし。**

### (2) 令和元年度事業について(総務部・研修部)

#### ①研究大会

☆期 日 令和2年2月7日(金)

☆場 所 場 所 仙台市民会館 展示室 前日17:00~21:30 予約済

当日 9:00~18:00 予約済

第1会議室 9:00~18:00 予約済(調査研究部)

第2会議室 9:00~18:00 予約済(若宮地区)

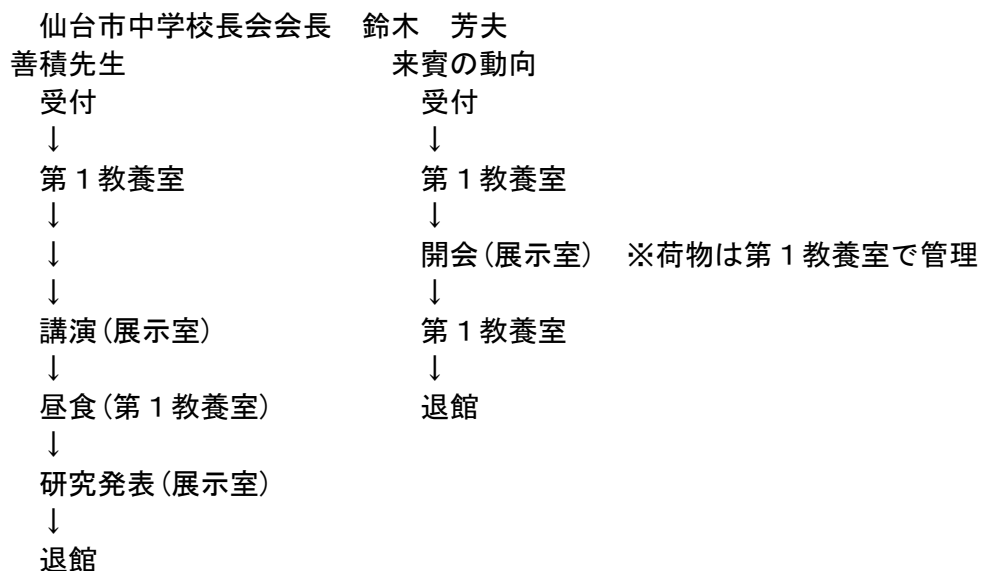
第1教養室 9:00~18:00 予約済(本部・来賓)

☆来 賓 仙台市教育委員会教育長 佐々木 洋

(代 教育局教育人事部人事課長 佐藤 諭)

仙台市小学校長会会長 今野 孝一(上杉山通小)

(代 仙台市小学校長会副会長 猪股 亮文・榴岡小)



☆日 程

受 付	9:30～ 9:45(総務部・役員・会計)
開会行事	9:45～10:00(総務部)
日程説明	10:00～10:15(総務部)※日程説明後に講演会場設営
講 演	10:15～12:15(研修部)
休 憩	12:15～13:15
行政説明	13:15～13:45(総務部)
会場設営	13:45～13:50(総務部)
研究発表	13:50～15:05(研修部)※調査研究部
休 憩	15:05～15:20
研究発表	15:20～16:35(研修部)※若宮地区
閉会行事	16:35～16:45(総務部)

☆内 容

講演(10:15～12:15)

「学校における働き方改革と事務職員の役割・期待」

三菱UFJリサーチ&コンサルティング(株)

政策研究事業本部 主席研究員 善積 康子 氏

行政説明(13:15～13:45) 仙台市教育局人事課

研究発表(13:50～15:05)

「キーワード解説2019」

人をつなぐ 未来へつなぐ笑顔かがやく学校経営のために  
 ～目指す事務職員像の実現に向けて～

調査研究部

研究発表(15:20～16:35)

「学校事務と情報発信」

～学校事務を効果的に機能させ、組織の一員として学校経営に参画するために～  
 若宮地区事務研究会

☆参加費

会員・・・無料

非会員・・・1000円(嘱託等も含む)

☆研究収録について

次第

要項  
 グランドデザイン  
 会長挨拶  
 教育長挨拶  
 小学校長会長挨拶  
 中学校長会長挨拶  
 善積先生の紹介  
 講演資料  
 メモ  
 研究報告(調査研究部)「キーワード解説 2019」資料  
 メモ  
 研究報告(若宮地区)「学校事務と情報発信」資料  
 メモ

#### ☆昼食

1,000 円お茶付き(予定)  
 善積先生 会計支出  
 会長(1)・副会長(3)・各部長(5)・会計(2)・調査研究部(8)・若宮地区(7) 当日集金

#### ☆その他

担当分担・準備物・会場レイアウトについては別紙参照

**集録は令和 2 年 1 月 24 日まで配付予定。**

**一部、準備物・会場レイアウト未決定。個別に総務部長と打合せ。**

#### (3) 令和 2 年度研究大会 計画(総務部)

##### ・目的

東日本大震災から 10 年を経て、震災を職員として経験した人数が半数程度になっている。震災の継承を目的とする。

##### ・名称

研究大会→研究大会の内容を、震災・防災といった内容にスポットを当てて行う。研究大会とする以上、研究発表を行う。

全体研修会→研究発表にこだわらない。

##### ・日程 令和 3 年 1 月 22 日(金) ※中旬を目安

令和 3 年 1 月							
日	月	火	水	木	金	土	
					1	2	2 週(4 日～8 日) 前年中に準備すれば不可能ではないが、忙しい。
3	※	5	6	7	8	9	3 週(12 日～15 日)
10	11	12	13	14	15	16	4 週(18 日～22 日)
17	18	19	20	※	22	23	
24	25	26	27	28	29	30	5 週(25 日～29 日) 新入学保護者説明会が多い。例月時期。
31							

##### ・内容

- ① 講演 東北大学 教授 今村文彦 氏 ←決定  
 錦ヶ丘中学校 校長 佐藤淳一 氏
- ② パネルディスカッション(災害被災地の学校事務職員をパネラーとして)
- ③ リレー形式の意見交換(参加者間でマイクをリレーして震災当時の話を)
- ④ 平成 24 年度研究発表の追加発表
- ⑤ ワークショップ(D I G, E V A G, H U G 等)

## 名称について

- ・研究大会ではなく全体研修会に
- ・会場は「仙台市民会館」又は、「イズミティ 21」を予定。

会長より内容について提案

講演 東北大学 災害科学国際研究所 所長 今村文彦 氏

「みちのく震録伝」の運用から震災の記憶・経験の伝達について。

次に備える、次に考えられる被害、学校も含め公的機関に勤務する職員がどのような心構えを持っていくことが必要かということ等。

講話「私の震災の記憶」（仮）

1人15～20分程度で4、5名の学校事務職員の震災体験を話す。

- 人選 ①仙台市都心部の学校に勤務していた学校事務職員  
②仙台市沿岸部の学校に勤務していた学校事務職員  
③震災当時に小中学校に児童生徒として通っていた学校事務職員

研修「仙台市の防災・減災の体制について」

講演と講話について会長提案で決定。

研修については、次回以降に決定。

## （４）次年度事業計画について（総務部）

次年度事業計画・カレンダーについて別紙を参照のこと。

## 令和２年度以降の研究大会発表について

年度	研究発表		会場係
	担当地区	担当地区	担当地区
平成２４年度	調査研究部	研修部パネル	青葉地区
平成２５年度	研修部パネル		泉地区
平成２６年度	調査研究部	若宮地区	太白地区
平成２７年度	青葉地区	泉地区	若宮地区
平成２８年度	調査研究部	太白地区	青葉地区
平成２９年度	研修部パネル		
平成３０年度	研修部パネル		泉地区
<b>平成３１年度 令和元年度</b>	<b>調査研究部</b>	<b>若宮地区</b>	<b>太白地区</b>
令和２年度	震災・災害・防災関連		
令和３年度	青葉地区	泉地区	若宮地区
令和４年度	調査研究部	太白地区	青葉地区
令和５年度	研修部		泉地区
令和６年度	調査研究部	若宮地区	太白地区
令和７年度	青葉地区	泉地区	若宮地区
令和８年度	調査研究部	太白地区	青葉地区

## （５）その他協議事項

## 5 報 告

### ①各地区報告

#### 青葉地区

1月23日（木）研修部会・調査研究部会

2月19日（水）地区役員会

2月27日（木）第5回全体研修会「年度末・年度始めの事務について（仮）」

#### 泉地区

1月23日（木）第5回役員会

2月中旬 第4回定例研修会

#### 太白地区

1月23日（木）第4回役員会

2月18日（火）第3回全体研修会「年度末・年度始めの事務手続きについて」

#### 若宮地区

12月13日（金）第4回研修会

1月22日（水）拡大調査研究部会

1月29日（水）第5回役員会

2月13日（木）第5回研修会

### ②各部報告

#### 総務部

特になし

#### 広報部

特になし

#### 研修部

特になし

#### 調査研究部

特になし

#### 情報化推進部

特になし

#### 会計

## 6 その他

## 7 閉 会（副会長）